

# 原村議会議員一般選挙公報

令和5年4月23日 執行

原村選挙管理委員会

〈経験を活かして 2期目に臨む〉

＊子ども子育て支援・医療介護と福祉対策  
・支援センター機能(相談・居場所・交流)の充実  
・医療・介護・福祉の重層的支援

＊持続可能な農業政策  
・補助事業の充実  
・生産基盤の改善整備  
・センチュウ・疫病・ヒト対策

＊観光・商工業振興  
・豊かな自然資源と縄文世界を活かした振興  
・新規起業家への支援強化

＊安心・安全な村づくり  
・村国土強靱化事業の推進  
・安全な通学路 道路事業の推進  
・消防団・自主防災 組織の充実

地域の皆さんの声が確かな形になるようパイプ役となり尽力する。

プロフィール  
昭和27年 中新田生まれ 70歳  
職歴：県農協学園卒  
JA信州諏訪原村基幹支所長を経て、シルバー人材センター事務局勤務  
役歴：原村消防団第四分団副分団長・原村よいしょ祭り実行委員長  
原村社会福祉協議会理事・中新田区長・諏訪大社頭郷総代頭  
現職：原村監査委員・社会文教常任委員・諏訪広域連合協議会議員  
議会広報広聴特別委員を務める。



もり やまおか みつ  
森山岩光  
(中新田)

活力あふれる村  
安心して暮らせる村に

## つなごう、未来へ。

大好きな原村を  
子どもたちの世代やその先の未来へつなぐために。  
村政をもっと身近なものにし、みんなが参加するむらづくりを。



小松しほ  
(41歳)

小松しほの約束

- 1 みんなで育てるむらづくり  
産み育てたくなる  
子育て支援(子どもも支援)  
多様化するニーズに応じた環境整備
- 2 みんなで盛り上げるむらづくり  
つながる・育てる産業支援  
農業後継者・担い手育成支援
- 3 みんなで選ばれるむらづくり  
景観・環境の保全  
文化・伝統の継承  
観光振興  
移住前後のケア&サポート

プロフィール  
1982年原村生まれ。諏訪清陵高校卒、北里大学卒。  
大学卒業後、神奈川県で理学療法士として病院等に勤務。28歳で原村にUターンし就職。現在11歳の子どもを育てながら村内で花苗農家を経営。農業界における女性活躍等の活動にも力を入れている。  
原村総合計画審議委員、美しい村づくり推進委員等歴任。

### 誰もが安心して暮らせる 住みやすい村に ～誇れる原村づくりのために～

★健康で暮らせる生活と医療・保健の充実  
・物価高騰対策、生活支援の推進  
・子育て環境・医療・介護の充実

★農業振興  
・経営所得安定対策の推進  
・農業基盤整備・水路維持の推進

★災害に強い村づくり  
・道路・水路の強靱化インフラ整備  
・台風・豪雨に対する災害対策の推進

★教育環境の充実  
・小中学校・保育園の教育環境の充実



きよひと  
よしざわ清人

## 若さ・実績・行動力



北原たかほ  
貴穂

原村の歴史を大切に、現在を直視し、将来を描く、若さと実績と行動力の北原です。

〔政策1〕生命・生活が安全・安心な村「インフラ整備と防災対策」  
・村道・農道・林道の舗装・拡幅・改良などの道路整備  
・農業用水(乏)の改良・災害時の緊急補修・農地・山林の整備  
・災害時、緊急時に空からの玄関となるヘリポートの設置

〔政策2〕全世代が働きがい、生きがいを確保される村「雇用・生涯学習・生涯スポーツ」  
・農業・商工業の振興を通じた雇用の確保と増進  
・世代に応じた生涯学習・生涯スポーツへの参加の促進  
・スポーツ教育と生涯スポーツ(ヘシム)レスな連携

〔政策3〕原村の良さを守り伝える「中心地の空洞化防止と環境保全」  
・空き家対策と環境整備  
・オープンな地域コミュニティづくり  
・乱開発の抑制、大規模太陽光発電施設の規制

きたはら たかほ 昭和50年生 47才 弘沢の代々山に携わる家系に生まれる  
原山岳会会員・山岳ガイド・救助隊員としてNHK「八ヶ岳」出演 茅野警察署長表彰など  
中小企業診断士、同県協会理事、諏訪清陵高・信州大・BPT大(院)卒

### 若者が活躍し、活力ある原村に

2030年原村の高齢化率は40%に！  
大好きな原村を未来へつなげていくために、若い世代がしっかりと支える村づくりをしなければなりません。  
当事者世代の議員として村のために若者と地域をつなぐ政治を行います。

### 未来へとつなげるむらづくり

子どもをみんなで育てるむら  
●地域で子どもを育てる仕組みづくり  
●子ども会議の創設

住民の活躍を応援するむら  
●地域で活躍する個人・団体の応援制度  
●DMO(観光地域づくり法人)の設置

若者が支える福祉のむら  
●若者の定着による財源強化  
●若者と高齢者共助のむらづくり

プロフィール  
1984年9月1日生まれ、38歳 原小学校・中学校、茅野高等学校卒  
信州大学工学部情報工学科卒 在学中にイギリスに留学し開発学を専攻  
NPO法人ちやいどふっと代表理事 子どもの居場所や社会参画を支援  
原村観光連盟理事 村内観光事業と中高生のつながりづくりを行う。



はんだ ひろし  
半田ひろし  
38歳

## 住みやすく 安心・安全な村に

### 地域の安心安全を守る

地域防災の強化に取り組みます。具体的にはコロナ禍で活動が停滞した消防団の環境づくりです。活動の基盤である消防団所建替えの推進は、魅力あるコミュニティを作り、消防団離れを防ぎます。  
消防団員が生き生きと活動することで、あらゆる世代が支え合い、高齢者の見守りや子育て、区行政とのつながりなど、共助のある村づくりの取り組みを活性化させ、地域の元気につながると考えます。

### 未来を生きる豊かな心を育む

部活動の地域移行、教職員の働き方改革、保護者の経済的負担、コロナ禍による停滞など、部活動が岐路に立たされています。誰でも参加しやすい活動拠点や指導できる人材の確保には、学校、地域社会、近隣市町との連携が必要です。  
密な青春の場である部活動や、文化・スポーツの振興により生涯にわたって続けられる活動の充実を進めます。

### 緑豊かで快適な村をつくる

災害に強く安心して暮らすためには、強靱な道路・河川・上下水道といったインフラ整備を計画的に推進することに加え、環境保全・空家・廃棄物・公共交通など、山積した都市基盤整備も重要です。  
八ヶ岳の麓、緑豊かな自然を保全しつつ、持続可能な村づくりを進めます。



みやさか のりひろ  
宮坂紀博

### - 将来の村のために -

将来にわたり、誰もが幸せに暮らせる村であってほしいと思っています。そのための福祉や子育て支援など、充実した村の施策は村に力があり続けてこそ可能です。

8年前、議員になった時に提言したワイン産業は、当時、あまり歯切れの良い答えを得られませんでした。今ではワイン特区認定され、八ヶ岳西麓全体で取り組んでいく事業となりました。今すぐ結果が出ずとも、10年、20年先の村が力強くあるために、今から何を準備していくべきかを考え、将来を見すえた提言をしていきます。

### 産業振興

① 地元産業の活用 ② 起業支援・企業誘致  
雇用を生み出し、将来の村の中核となる若い働き世代の増加と働く人の安定した生活基盤をつくりまします。  
村・住民の多くのお金が村外へと流れています。産業の活性化で、村内経済循環を高め、財政強化につなげます。  
村のことはすべて村内事業者で行えることが理想です。「村内ですること」を増やすために事業者を応援します。

### 村づくり

① 住民・行政協同の村づくり ② 議会改革  
将来の村は、行政まかせでなく、住民が村とともに作り上げていくものです。皆さんの「こうしたい」の声や取り組みを支援する村の仕組みづくりに取り組みます。  
住民の代表としての議会の役割を明確にし、皆さんの声を届け、実現できるよう、議会の改革を進めます。



無所属  
まつした ひろし  
松下浩史  
53歳

# 原村議会議員一般選挙公報

令和5年4月23日 執行

原村選挙管理委員会

## 皆で描く原村の未来 8 Promiseの約束

- 1** 選挙カーや拡声器を使って大声で名前を連呼する、旧態依然の選挙はしません。
- 2** 出馬にあたり、一切の団体に推薦を求めたり、もらったりしません。
- 3** 付度のない、公平・公正な村行政を実現させるため努力します。
- 4** 長いものに巻かれず、一つひとつの議案に是々非々でのぞみます。
- 5** 誰もが、正しいと思っていることを自由に言える村にするため努力します。
- 6** 女性や子供、弱い立場の方々の意見もしっかり行政に届けます。
- 7** 相談を受けたら、必ずお返事します。
- 8** 活動した結果を、新聞チラシ等で皆さんのお手元にお届けします。



なかむら  
**中村ムツヒデ**

## 女性の感性を生かした魅力ある原村へ



- ♡ 女性の意見を生かし住みよい村作り  
子育て経験を生かした政策を
- ♡ 都市計画の推進  
美しい環境の原村を守る
- ♡ 通年観光を目指す  
イベントを実施し冬でも原村へ
- ♡ これからの農業振興  
負けない農業のあり方



コミュニケーション

経歴：1971年原村室内生まれ・諏訪二葉高校・富士短期大学卒  
オリックスオートリース・小田急フロリスト勤務・アルル経営  
役歴：原村観光連盟副会長・原小学校PTA副会長・原村母親委員長  
長・諏訪二葉高校PTA副会長・東海大学付属諏訪高校PTA副会長  
公職：原村議会総務産業常任委員長・議会運営副委員長・社会文  
教常任副委員長・南諏衛生施設組合副議長

## えらぼう！みんなで創る豊かな未来を



みやさか  
**宮坂さなえ**

- 未来を担う人材育成・地域に希望を**  
○事業者の多様な継承形態の支援、施設改修、新技術導入支援  
○官民一体の農業振興協議会 ○他分野連携のもの作りと起業支援  
○企業誘致、IT（情報技術）バレー新設
- 子ども・子育て支援・子どもの声が地域を元気に**  
○教育費の負担軽減、ライフデザイン ○キャリア教育と体験の機会支援  
○子ども会議の設置 ○地域の公園、遊び場の整備
- 資源循環・使えるものを使いたい人に**  
○リユース拠点の整備 ○エシカル消費の推進  
滞在型の観光で、人・もの・情報の交流を活発に
- 健康・誰もが健康で居場所のある社会**  
○多様な活動環境と居場所づくり ○安全に歩く道の環境整備  
○食育の推進 ○子どもも大人も安心して移動（通学通学、医療機関、買い物）できる公共交通
- 省エネ・断熱・エネルギーコスト削減**  
○電動車普及と充電設備の設置 ○省エネ・断熱リフォームのアドバイザー設置  
○エネルギーの地域内循環 ○多世代同居支援策  
○次世代に残すべき自然資本の条例制定
- 地域防災力の強化**  
○地域防災リーダー、防災士との連携 ○避難所TKB（トイレ、キッチン、ベッド）整備
- 多様性を認め合う社会の実現**  
○子どもの声、若者の声、みんなの声と一緒に創る「豊かな社会」の実現に取組みます。 ○アップデート・次世代に残したい資源を守り、進化する世の中に対応していきます。

世代や分野を超えて、ひとり一人の豊かな暮らしの実現に向けて行動します

## 大軍拡反対！ くらし・子育ての支援を

岸田内閣の大軍拡路線は、新たな戦前をまねく危険な道です。日本共産党の議席は軍拡を許さない議席です。原村から軍拡反対の声を大きくしましょう。

原村議会から日本共産党の議席がなくなって4年。「議会の様子が分からない」「村民の声が届いているのか」という声をよくお聞きします。国政でも村政でも日本共産党の番。村田としひろをぜひ村議会に送って下さい。

---村田としひろは実現します--- ○小中学生の給食費無料○中学卒業まで国保税の均等割無料○補聴器購入補助、安心安全な「生活の足」の確保○若者が希望の持てる農業支援○原村の景観を守り観光業を振興○ジェンダー平等社会○村の非正規職員の待遇改善

◇プロフィール◇ 1960年長野県伊那市生まれ。伊那北高校、神戸大学法学部を卒業。京浜診療所事務長、生協診療所いじま事務長、上伊那医療生協内部監査室長など歴任。



日本共産党

住民の声をしっかりと聞いて村政に確実に届ける  
**村田としひろ**

## 活力ある村を目指して

- 1、子育て支援  
(未就学児とその親を含めて小学生まで、情報交換の場充実、原っ子広場の応援)
- 2、男女共同参画の推進
- 3、高齢者が安心して住める村づくり  
(介護、医療、健康、学習、買物足等それぞれ支援)
- 4、防災対策で、地域の安全づくり
- 5、生活基盤の安全づくり  
(道路・水路の破損個所の整備や補修)
- 6、農業・産業振興や生活弱者への応援
- 7、スポーツ振興



ももせ  
**百瀬かどく**

に取り組みます。

投票日は

# 4月23日(日)です

投票時間

午前7時から午後8時まで

当日都合の悪い人は期日前投票(不在者投票)をしましょう

**期日前投票**

投票期間 4月19日(水)～22日(土)  
投票時間 午前8時30分から午後8時まで  
投票場所 役場3階 議員控室

## 描こう 明日の村づくり!!